

## 平成24年度 大館市教育研究所職員一覧

|                |        |
|----------------|--------|
| 所長             | 田山 義貴  |
| 所長補佐           | 佐々木 修  |
| 所長補佐           | 六部 勇二  |
| 所長補佐           | 山本 多鶴子 |
| 係長             | 小林 一宏  |
| 指導主事           | 一関 光   |
| キャリア教育コーディネーター | 平元 美沙緒 |
| 事務補助           | 船木 文子  |
| 子どもハローワーク相談員   | 齋藤 稚香子 |
| 就学事務員          | 畠山 瑠美子 |
| 就学支援員          | 仲谷 香   |
| 相談員            | 佐藤 喜美子 |
| (大館おおとり教室)     |        |
| 指導員            | 谷川原 勝則 |
| (大館おおとり教室)     |        |
| ICT支援員         | 安達 重之  |
|                | 仲澤 慈海  |
|                | 飯田 知孝  |

## あ と が き

たくさんの先生方や関係各機関の皆様のご支援とご協力により「第24回教職員研究実践発表会」が成功裏に終了しました。今年は就学前教育関係施設(保育園、幼稚園)や高等学校、秋田職業能力開発短期大学校、少年自然の家先生方々も参加しての研究実践発表となり充実した発表会となりました。どの発表も日頃の教育実践の積み重ねがうかがえるものであり、参加者からは発表者へ共感と激励の感想や前向きな意見が多数寄せられ、大館市教職員の意識の高さを感じました。

運営に関しては、これまでの課題や参加者からの意見を反映させ、午後からの開催と、コンパクトな日程に変更しました。それにも関わらず、発表題は26本と例年より多くの申込がありました。また、被災地である釜石市から、講演会の講師としておいでくださった川崎教育長先生はじめ4名の先生方が遠路しかも地吹雪の悪天候にもかかわらず参加くださいました。他地域との交流という本発表会に新たな風を感じた1日でもありました。

講演会の中で、釜石市では長年、通常の教育課程の中で年齢に応じた防災教育を取り入れてきており、その中で身に付いた正しい知識と訓練による体験がいざという時の最善の行動を自ら考え判断することにつながったというお話がありました。釜石東中学校の生徒の発表には、「普段をしっかりとこそ大事なときに普段以上の力が出せると繰り返し教えられてきた」との言葉もありました。釜石市のいのちの教育は子どもたちに深く根付いていました。私たちも、大館の子どもたちに「ふるさと・キャリア教育」を根付かせるべく取り組んでいきたいと思えます。

最後になりましたが、実行委員の皆様、研究実践発表をしてくださった皆様、そして、この会に参加した全ての皆様のご協力に心より感謝いたします。あわせて、大館市教職員研究実践発表会が益々発展し、教職員が主体的に自らの力量を高め、熱意あふれる授業が各学校、教室に広がることを願ってあとがきとします。